

国土地理院の断層地図から調整池Bの直下に活断層の存在を確認





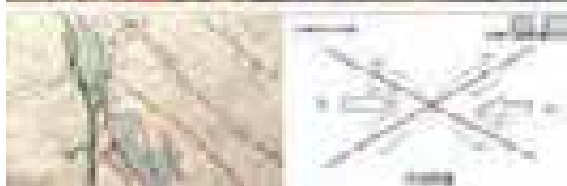
塩坂 邦雄さん  
2020年12月16日



函南町軽井沢メガソーラー予定地の調査を、住民の人たちと行いました。

当該地域は、丹那盆地の北東の南西斜面で、西には北伊豆地震に活動した、地震断層(丹那断層)があり、それから伸びる共役断層が無数に走っています。開発面積は65ha洪水調整量は65,000トンの25mプール135杯分が山中に貯留される事になります。調整池の堤体の直下に活断層が存在し大変危険な計画である事が判明しました。

基盤の地質は、箱根火山軽石流堆積物(安山岩巨礫を含む)の上部に不整合に、新規火山噴出物(スコリア・ローム)が堆積し、この境界面から崩壊が見られました。参加した皆様の真剣な行動には、心が打たれました、急傾斜地ではそっと支えていただき、ありがとうございました。



流域面積  $A=0.577\text{Km}^2$  姫の

平成18年2月9日  
国土交通省告示第229号  
丹那沢 砂防指定地に指定

平成15年1月10日  
建設省告示21号  
金敷川 砂防指定地に指定

昭和47年6月9日  
建設省告示1086号  
金敷川 砂防指定地に指定

# 砂防指定地指定方針

平成 17 年 11 月 25 日

## 4 丹那沢

今回の指定は、砂防えん堤より上流域について面指定するものです。残流域については、地権者の理解が得られていないため今回指定対象といたしませんが、今後理解が得られ次第指定する予定です。

また、指定予定箇所から下流については、一級河川柿沢川との合流点まで水路として整備され、函南町により適切に管理されていますので指定対象といたしません。

# 台風19号

2019年10月12日

近隣の1メガ程度の太陽光発電施設が

いずれも崩落事故が発生！





CS 函南町発電所 (田代背戸山)  
面積 1.2 ヘクタール  
台風 19 号により、新聞記事に  
なるほどの土砂崩れ発生

静岡県函南町

田代

経井沢



丹那奥中野ソーラー発電所  
面積 0.6 ヘクタール  
台風 19 号により土砂崩れ発生

1,650m



函南町経井沢メガソーラー計画地  
面積 64 ヘクタール

丹那奥中野ソーラーの 100 倍の面積  
CS 函南町発電所の 50 倍の面積

丹那盆地









調整池





# 全国のメガソーラー

## 災害事例

6:28



チャン



ス

チャンネル

# 大雨で太陽光発電所が崩落

2019年6月28日から7月3日にかけて、九州南部では記録的な豪雨に見舞われた。

**総雨量は最大で1,000mmを超え**、南部各地で河川の氾濫や土砂崩れが起き、停電のほか、鉄道の運行が止まった。

鹿児島県内では、3日の最大時には9市2町の約50万世帯の約100万人に避難指示が発令され、**40カ所以上で土砂災害が発生した。**















